

発行にあたって

札幌文化芸術交流センターSCARTSは、2018年10月、札幌のひと・もの・ことをつなぎ、文化芸術活動を支えるアートセンターとして、札幌市の中心部にオープンしました。「一人ひとりの創造性をささえる」、「あたらしい表現の可能性をひらく」、「すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる」という3つのミッションのもと、さまざまな事業を展開しています。

『SCARTS 2021 Annual Report』は、2021年度(2021年4月~2022年3月)の活動をまとめた記録集です。1年を通じた SCARTSの多様な取り組みを多くの方に知っていただき、新たな創造的活動へとつながることを目指して制作しました。随所にテキストや動画などアーカイブコンテンツへのリンクを掲載し、より深い情報にアクセスすることが可能となっています。

この年は、依然として新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、事業の中止 や会期短縮を迫られる状況のなか、アーティストなど各事業のパートナーととも に、その時の最善を尽くしながら活動を展開した1年でした。

一方、相談サービスや情報発信など、これまでの文化芸術活動支援の取り組みを継続しながら、より直接的な支援としてSCARTS文化芸術振興助成金交付事業をスタートし、札幌の文化芸術シーンの未来に向けた新たな一歩を踏み出すことができた年でもありました。

SCARTSの活動に対し、多大なるご支援、ご協力を賜りました関係各位に厚く御礼申し上げます。

札幌文化芸術交流センター SCARTS





目次

発行にあたって	2
SCARTSについて	4
主催事業について	5
実施事業	6
宝施事業一覧	36





SCARTSについて

札幌のひと・もの・ことをつなぎ、文化芸術活動を支えます。

さまざまな人々と連携して、展覧会、公演、コンサート、ワークショップ、レクチャーなど多様な事業を展開するほか、SCARTSで開催する企画の公募、文化芸術活動に関する相談サービスや情報提供、施設利用のサポート、助成金の交付などを行っています。SCARTSは、多彩なアートを届け、一人ひとりのクリエイティブな活動に寄り添いながら、札幌をもっと輝く街にすることを目指します。

あたらしい表現の可能性をひらく

今を生きるアーティストの手によって創作され、発信される表現には、現在の社会状況に対する問題意識やそれへの応答が反映されています。SCARTSでは、アーティストをはじめ、研究機関や企業などと共に、アイデアや知識、技術を持ち寄り、実験を重ねながら、今この場所だからこそ生まれる表現を探求してきました。ここで生まれた表現やそのプロセスが、それを受け取る人々への刺激となり、また新しい創作活動へとつながっていきます。

すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTSでは、展覧会やワークショップ、コンサートやトークなど、誰もが気軽に文化芸術にふれられるよう、さまざまな企画を行っています。複合施設の中にあり、いろいろな目的を持った人々が交差する場所だからこそ、思いがけない出会いをつくり出すことができると考えています。表現は人のこころを動かし、エネルギーとなって、また次の創作や活動に結びついていきます。何気なく足を踏み入れてみると、魅力的なものに出会える、そんなアートへの入口をつくります。

一人ひとりの創造性をささえる

撮影:門間 友佑

SCARTSでは、文化芸術活動に関する相談への対応や情報提供、施設を利用される方への技術的なサポート、アートコミュニケーターを介した創造的なコミュニケーションの場づくりなどを通して、さまざまな人が文化芸術に関わり、活動をするための支援を行っています。すでに活躍しているアーティストや企画者はもちろん、これから何かを始めようと考えている人や、参加者として楽しみたい人など、文化芸術に関わるすべての人と共に学びながら、一人ひとりの創造性を支えていきます。

主催事業について

あたらしい表現の可能性をひらく

hitaru×SCARTS連携事業

札幌文化芸術劇場 hitaruとSCARTSが連携し、実演芸術とメディアアートを融合させた実験的な取り組みとして、アーティストを招へいして新作を制作し、展覧会を開催しています。

西2丁目地下歩道映像制作プロジェクト

さっぽろ地下街オーロラタウンと札幌市民交流プラザをつなぐ「西 2丁目地下歩道」を上映スクリーンとして活用した映像制作プロ ジェクトです。毎年アーティストに新作の制作を委嘱し、4面で構 成された横長のスクリーンと地下歩道という特徴を生かしながら、 多様で実験的な映像表現を探究しています。

SCARTS×SIAFラボ 冬の展覧会

札幌国際芸術祭のもとで実験的な活動を行う SIAFラボと共同し、 毎年冬に展覧会を開催しています。雪国・札幌の寒冷な気候や除雪・ 排雪といった北国特有の都市機能を、情報テクノロジーや芸術の視 点を交えて捉え直すことで、新たな冬の魅力や創造性を発見しよう とする継続的な取り組みです。

++A&T - SCARTS ART & TECHNOLOGY PROJECT -(プラブラット)

次世代の文化芸術の担い手である若い世代をターゲットに、アーティストや研究者とSCARTS、そしてワークショップに参加する 札幌の中学生・高校生と共に創作する「場」をつくるプロジェクトです。毎回テクノロジーに関わるテーマを設定し、ワークショップとその成果を紹介する展覧会を行っています。

SCARTS×SIAFラボ アートエンジニアリングスクール

SCARTSとSIAFラボが共同し、メディアアートに関わる人材の 育成と人的ネットワークの構築を目的に、メディアアートや現代 アート作品の制作と展示に不可欠な技術やその役割について考え、 学ぶプロジェクトです。

すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

展覧会事業

時代や社会状況を捉えたテーマを設定し、現代アートやメディア アートの分野を扱う企画展を行っています。

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

音楽やダンス、演劇など札幌ゆかりの優れた表現者によるさまざま な実演芸術との出会いの場を作り、市民が気軽に舞台芸術に親しむ 機会を提供する公演シリーズです。札幌を拠点に活動するアーティ ストの多様な表現を紹介すると共に、クラシック音楽を学ぶ学生に 発表の機会を提供するため、複数の大学と連携し、若手音楽家たち のコンサートを行っています。

一人ひとりの創造性をささえる

アートコミュニケーション事業

札幌市民交流プラザを拠点に、アーティストや文化芸術に関わる専門家やSCARTSスタッフともに「市民とアートのつなぎ手」として活動するチームSCARTSアートコミュニケーター「ひらく」。講義、実践活動、読書会や勉強会など多様な取り組みを行っています。

SCARTS レクチャーシリーズ

文化芸術活動に携わる人や関心のある人の学びの機会としてトークイベントや講演を開催しています。文化事業の企画者や施設職員に向けた実践的な講座を行う「レクチャーシリーズ」、アーティストとして必要な知識やスキルを学ぶ「レクチャーシリーズ for ARTIST」、毎回1冊の書籍を取り上げ、著者を招いて今日の社会と芸術との関わりを議論する「バトンー創造性を刺激する、読書のためのトークセッション」の3つのシリーズを年間を通じて行っています。

連携事業

さまざまな文化施設や組織と連携し、活動がより充実したものになるよう、イベントやワークショップ、展覧会など、多彩な催しを開催しています。

サポートサービス

公募企画事業、助成金交付事業、SCARTSインフォメーションカウンター、文化芸術に関する情報発信、相談サービス、施設利用サポートといったさまざまな文化活動支援を行っています。

調査研究事業

文化芸術活動の発展に欠かせない、国内外の動向や先進的な文化芸 術活動などに関する基礎的な調査・研究を行っています。 あたらしい表現の可能性をひらく

西2丁目地下歩道

西2丁目地下歩道映像制作プロジェクト

2021年4月1日(木) -

アピチャッポン・ウィーラセタクン 《憧れの地 (The Longing Field)》 上映開始

アピチャッポン・ウィーラセタクンの《憧れの地(The Longing Field)》が西2 丁目地下歩道映像制作プロジェクトの上映作品に追加されました。この作品では、 2020年、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いロックダウンしたタイで作家が 過ごした静かな日々、移ろう季節や首都パンコクで目にした若者たちによる抗議 デモの様子が映し出されます。札幌の友人たちへ宛てたビデオレターとして制作 されました。

アピチャッポン・ウィーラセタクン《 憧れの地 (The Longing Field)》 18分 / 2021

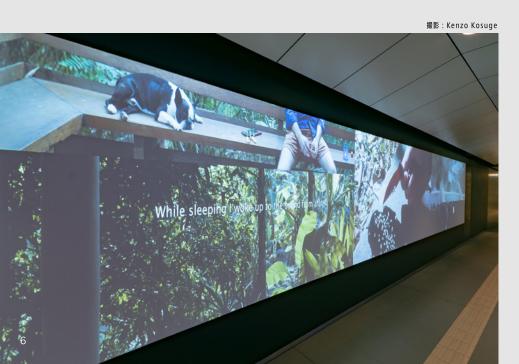
コーディネート:トモ・スズキ・ジャパン

制 作 管 理: S-AIR

その他上映作品: スタジオロッカ『UNDER UNIVERSE』(2019)

大木裕之『トシシ』(2020) 野口里佳『虫·木の葉·鳥の声』(2020)

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)



一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS MALL A·B

連携事業

2021年5月1日(土) — 5日(水・祝) 5月1日(土) 12:00~19:00 5月2日(日) — 5月4日(火) 11:00~19:00 5月5日(水・祝) 11:00~17:00

Marché de GRENIER (マルシェ・ドゥ・グルニエ)

コーヒーブランド・MORIHICO. がプロデュースするマルシェ。

出店予定者: DECOPACCHI / 和田硝子器店 / ORITO / MORIHICO. / RIITO こどうぐ店 / vaasā/ イ コロの森 / 工房ゆり介 / trois… / pluie / しげばん / miho shimoozono / dotto・CANDLE / calme. / かくれ家 / 小樽百貨 / UNGA ↑ / Hanke — Sandwich& Inn — / moco hands

主 催: MORIHICO.

共 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

一人ひとりの創造性をささえる

ONLINE

視聴者 42名

連携事業

2021年6月13日(日) 10:30~12:00

彫美連続講座 2021

「この地ならではの表現を求めて~ 戦後昭和期における 北海道の彫刻家を中心に~」

吉崎元章 (本郷新記念札幌彫刻美術館館長) が長年にわたり手がけてきた展覧会 や調査研究をもとに、美術評論家なかがわ・つかさ、彫刻家本田明二、砂澤ビッキなどの活動を通して、戦後昭和期の美術を振り返りながら、北海道の独自性に ついて考えました。

講 師: 吉崎元章 (本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

主 催: 本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

共 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

ライブ配信のみ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会場開催を中止し、 本郷新記念札幌彫刻美術館からオンライン配信に変更

ONLINE

視聴者 72名

SCARTS レクチャーシリーズ

2021年6月7日(月) 18:30 ~ 20:00

SCARTS レクチャーシリーズ vol.6

「心に触れる広報術。」

SCARTS 相談サービスで相談の多い「広報」をテーマに、ラジオというリスナーとのやり取りが可能な双方向のメディアに携わり、さまざまな番組を手掛けてきたラジオプロデューサー・村田武之を講師に迎え、広報の基本である「関係性づくり」をベースに、広報活動において心がけるべきポイント等についてオンラインにてレクチャーを行いました。

講師: 村田武之(株式会社文化放送放送事業本部編成局編成部 プロデューサー)

主 催: 札幌文化芸術交流センターSCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市

ライブ配信のみ

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS STUDIO

SCARTS MALL C

公募企画事業

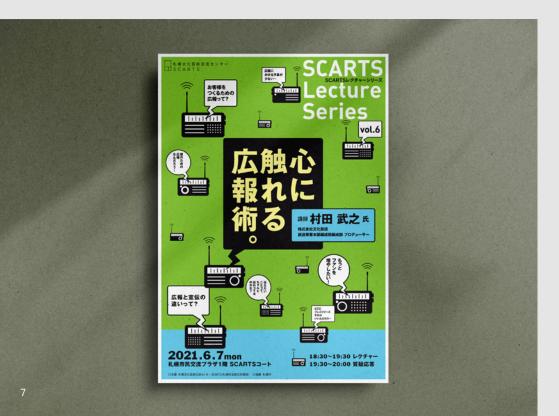
公開制作: 2021年6月12日(土) -13日(日) 10:00~18:00 展示: 2021年6月12日(土) -6月14日(月) 10:00~18:00

CE: Meets ライブクラフト ~ダンボールハウスバトル~

ライブペインティングのように、制作風景を公開して作品を作り上げてゆく創作の新しいカタチ「ライブクラフト」。12組の作家陣による「ダンボールハウス」の公開制作と展示を予定していました。

主 催: ドラマチッククリエイション & エンターテイメント企画×フリークリエイト機構 Peek-a-Boo!、 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止





SCARTS COURT

入場者 2,770名

公募企画事業

2021年7月22日(木・祝)-8月15日(日) 10:00~19:00

三原順の世界展 ~生涯と復活の軌跡~

札幌で生まれ「はみだしっ子」等で人気を博したマンガ家三原順の没後25年に合わせた、北海道初となる原画展。三原の子どもの頃の絵や作文などを含む約150点を展示し、その生涯と作品の変遷を紹介しました。

- 出 展:三原順(マンガ家)
- 主 催:ムーンライティング、 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)
- 後 援:北海道新聞社
- 協 力:鈴木俊裕、井波彰子、白泉社、明治大学米沢嘉博記念図書館、劇団スタジオライフ、ヤマダトモコ、 赤木国香



特設ウェブサイト http://moonlighting.jp/ sekaiten/

撮影:山岸靖司







ONLINE

視聴者 164名

三原順の世界展~生涯と復活の軌跡~ 関連イベント

2021年7月31日(土) 13:00 ~ 14:30

トークイベント

「三原順のことばを考える」

出 演:瀧波ユカリ (マンガ家)、三角みづ紀 (詩人)

司 会:赤木国香(北海道新聞社記者)

アーカイブ映像期間限定公開: 2021年7月31日(土)-8月15日(日)

SCARTS STUDIO

ONLINE

参加者 43名

視聴者 453名

三原順の世界展~生涯と復活の軌跡~ 関連イベント

2021年7月31日(土) 16:00~18:30

トークイベント

「順さまのワイワイ仕事場 (あるいはシュラバ)」

出 演: 笹生那実 (マンガ家)、 楡崎玲奈 (元アシスタント)

SCARTS STUDIO

ONLINE

参加者 28名

視聴者 200名

三原順の世界展~生涯と復活の軌跡~ 関連イベント

2021年8月1日(日) 14:00~16:00

トークイベント

「北海道にマンガミュージアムを!」

出 演:ヤマダトモコ (マンガ研究者、明治大学 米沢嘉博記念図書館) 表智之 (北九州マンガミュージアム専門研究員)

SCARTS COURT

SCARTS MALL A·B

入場者 4,550名

連携事業

2021年7月2日(金)-4日(日) 10:30~18:30 最終日 16:00まで

第8回

北から暮しの工芸祭

北海道で活躍するクラフト作家を中心に、家具や陶芸、木工や金工、ガラス、紙 やアクセサリーなどが出店されました。

出 店 者: 大雪木工 / 匠工芸 / メーベルトーコー / WHAT WE WANT / 阿部木地工芸所 / 家具工房伊庭善 / 木地の K-WOOD / goodhomemade / 工房灯のたね / ササキ工芸 / 高橋工芸 / ドリーミィーパーソン / Palemta / 山田 - ya / あとりえ MOON / antitese / 上森米毅店 / vue. / SNN 北海道センター / 片山悟子 / 鞄いたがき / クラルテ / COQ / さくらの咲くところ / 自然とつながるおやつ aimer / シセントトモニイキルコト / The StMonica / 下村好子 + 中川町 / sumomozakka / アパレイユ / 瀬戸晋 / 多田昌代 / tomoniart / triecot / なかがわの森 / ニーウンペツガラス美術研究所 / 西村延恵 Kanata artshop / 日日工房 / pluie / po-to-bo / マット和子・マナベハルミ & クスクスオーブン / ミチヒト / megring / 木工挽物・家具クドウテット lampan / 山田雅子 Kanataartshop / YoshidaLeatherWorks / Laughsion / Lambent / Liaison

- 主 催:北から暮しの工芸祭開催委員会
- 共 催: 札幌文化芸術交流センターSCARTS (札幌市芸術文化財団)

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS COURT

SCARTS STUDIO

SCARTS MALL A·B·C

入場者 1.474名

連携事業

2021年8月20日(金)-8月22日(日)

第50回記念

SAPPORO ぶんだんきょうフェスティバル 展示部門

札幌市の芸術・文化の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で、札幌の作家の絵画や書、造形作品やいけ花の展示などを行いました。また、こどもアール・ブリュット北海道みらい作品展なども同時に開催しました。

- 展 示:書道研究心華社、書道わか葉会 阿部和加子、寒遊会書道、札幌市西区文化団体協議会、道俳句会、 札幌川柳社、札幌切り絵の会、三才流盤景北晃会、道の会(美術)、北海道陶芸協会
- い け 花:池坊、池坊光明流 清美会、池坊翠俊会、池坊清月派 札幌支部、大森千穂子フラワーアカデミー、 小原流 札幌支部、 華道専正池坊、 嵯峨御流華道北海道司所、 青山御流札幌支部、 草月流 K-スタジオ、 花満天星 草月の花、 龍生派札幌支部
- 茶 道:表千家同門会 札幌支部、(一社) 茶道裏千家淡交会 札幌第三支部、(公財)煎茶道方円流 札幌支部、 大和遠州流茶道 静月会 札幌支部

体験教室:臨床美術ほっかいどう、書道研究 心華社、アトリエ ピノ・ノワール

- 主 催:札幌文化団体協議会
- 共 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

参加者 57名

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

2021年8月18日(水) 開演14:00

SCARTS ステージシリーズ vol.006 大学連携コンサート 北海道教育大学岩見沢校

「東欧・弦の響き トリオとデュオによる ロマン派〜近代の作品を集めて」

北海道教育大学岩見沢校で弦楽器を学ぶ学生によるコンサートを開催しました。 2つのヴァイオリンとヴィオラによる三重奏曲をメインに、市民にふだんあまりな じみのない東欧の近現代作曲家の作品の魅力をわかりやすく紹介し、美しく迫力の あるステージとなりました。

出 演: 太田楽 (ヴァイオリン)、 浅野李空 (ヴァイオリン)、 工藤綾乃 (ヴィオラ)

主 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市

協 力: 北海道教育大学岩見沢校芸術・スポーツ文化学科 音楽専攻

アーカイブ映像期間限定公開: 2021年9月18日(土)-11月18日(木)



あたらしい表現の可能性をひらく

SCARTS STUDIO

参加者 15名

++A&T -SCARTS ART & TECHNOLOGY PROJECT- (プラプラット)

2021年7月24日(土)、25日(日) 10:00~17:00

++A&T05

クワクボリョウタ× SCARTS ×札幌の中高生たち

「キョウドウ体/syn体」ワークショップ

クワクボリョウタを講師に迎え、「リモート時代の存在感」をテーマに、チームで共同/協働し、ロボットアームを動かして「syn 体」を歩行させるワークショップを行いました。タイトルの「キョウドウ体」とは、参加者で構成されるチームを指し、「共同」「協働」などの漢字を当てることができます。一方で、「syn体」は、「身体」を元にした造語です。「syn」は、synchronize(シンクロナイズ)に由来しますが、「syn」それ自体が、ギリシャ語で「共に」を意味する語でもあります。初対面のメンバーと「キョウドウ」することで生まれた「syn 体」を通して、土地や時代に関わらず、全ての人間に関わるコミュニケーションの問題に、リモート時代ならではの切り口で迫りました。

講 師: クワクボリョウタ (アーティスト、情報科学芸術大学 [IAMAS] 教授)

主 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)、 札幌市

後 援: 札幌市教育委員会

助 成: 令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

アーカイブ映像 https://www.youtube.com/watch?v=_vK36U79qdM



SCARTS MALL C

入場者 557名

2021年9月4日(土)-10月10日(日)

ワークショップ成果展

各チームがワークショップで生み出した「syn体」と、「syn体」をチームで動かすまでを記録した映像や参加者のコメントなどを展示し、ワークショップの全貌を紹介しました。

※緊急事態宣言の発令に伴い会期短縮 令和3年10月1日(金)-10日(日)11:00~19:00

SCARTS MALL A·B

ワークショップ成果展 関連イベント

2021年9月12日(日) 14:00

「syn体」再起動祭

ワークショップ参加者が再び集まり「syn体」を再起動し、共同/協働して「歩く」ことに挑戦するイベントを予定していました。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



あたらしい表現の可能性をひらく

CREATIVE STUDIO

入場者 348名

hitaru×SCARTS 連携事業

2021年8月27日(金)-9月5日(日)

高嶺格

「歓迎されざる者~北海道バージョン」

2018年に京都で発表された作品《歓迎されざる者》を、札幌でのリサーチやさまざまな人との対話を通して、北海道バージョンとして再構築しました。会場には大きな水盤が出現し、そのなかで一般公募で選ばれた出演者が地域に根差した詩や短歌などのテキストを朗読しました。

作 · 演 出:高嶺格

ドラマトゥルク : 吉成秀夫、 マユンキキ

出 演: 今井佳子、太田有香(劇団ひまわり)、小林なるみ(劇団回帰線)、湘野香、佐々木順子、竹内理佳、田中雪葉(劇団ひまわり)、冨田哲司、野澤瑞華、藤野里香(劇団新劇場)、堀慎太郎、牧野穂乃香(劇団ひまわり)、吉田ゆかり、脇田唯

主 催:札幌文化芸術劇場 hitaru、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市、札幌市教育委員会

助 成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)独立行政法人日本芸術文化振興会

協 力:札幌国際芸術祭実行委員会、さっぽろ天神山アートスタジオ、書肆吉成

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期短縮 2021年8月27日(金)、28日(土)、29日(日)



アーカイブ映像

https://youtu.be/oxESE7lyLul

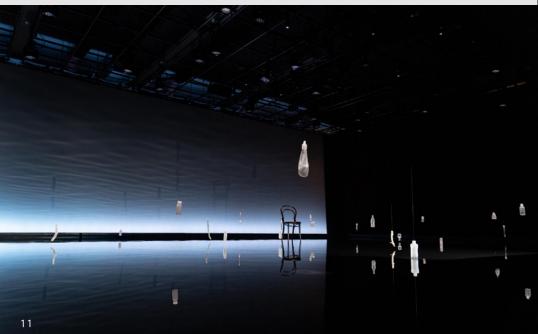
映像撮影 · 編集 : 常松英史



インタビューダイジェスト https://youtu.be/5Qm_nv5jbzA

映像撮影·編集:常松英史

撮影: kenzo kosuge





すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

SCARTS STUDIO

入場者 1,481名

展覧会事業

2021年9月4日(土)-10月10日(日)

遠い誰か、ことのありか

人との直接的な接触を避けて「会わずに会う」ことがかつてなく求められ、他者とのコミュニケーションについて再考を迫られている今日の状況を背景に、テクノロジーを批評的に扱う4名のアーティストの新作を通して、他者との関係性について考える展覧会を開催しました。自分以外の主体との協働の可能性をメディア技術を用いて探ろうとするクワクボリョウタ、アイロニカルな装置を通して、今日のテクノロジーの意味を問うやんツー、紙製の立体を通して私たちの表層的な情報の摂取に疑問を投げかける大橋鉄郎、場の環境を制御するシステムにより、人間と自然、生命と非生命などの関係性を探る岡碧幸、札幌在住の2名を含む4名のアーティストが、新作を発表しました。

出品アーティスト: クワクボリョウタ、 やんツー、 大橋鉄郎、 岡碧幸

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)、札幌市

後 援:札幌市教育委員会

助 成:令和3年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

協 力: 渡邉淳司 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため会期短縮 令和3年10月1日(金)-10日(日)11:00~19:00



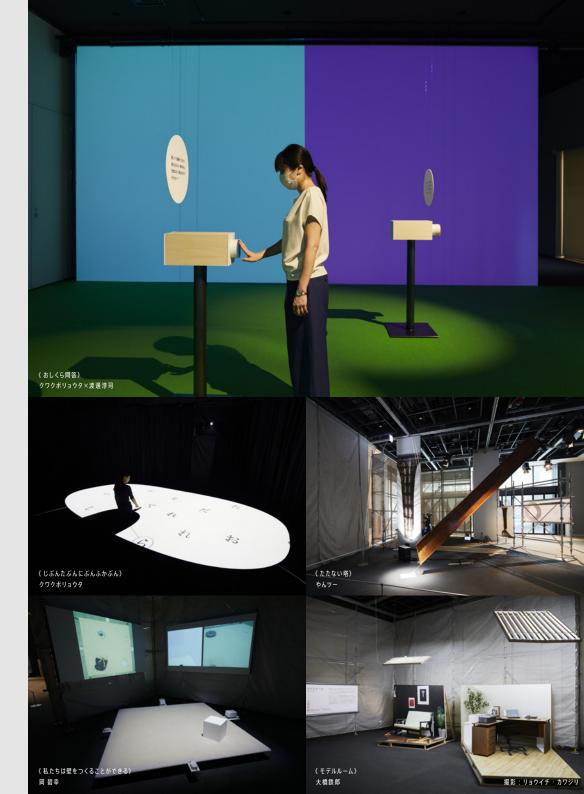
展示紹介動画

https://www.youtube.com/ watch?v=yVCYIPXi0I4



展覧会図録:

https://www.amazon.co.jp/ dp/4891154055/ ref=cm_sw_r_tw_ dp_3K0F0JX9WB06MEX4CSXR



視聴者 53名

遠い誰か、ことのありか 関連イベント

2021年9月5日(日) 14:00~15:00

アーティストトーク

クワクボリョウタ × 岡碧幸

登 増 者: クワクボリョウタ (アーティスト、情報科学芸術大学 [IAMAS] 教授) 、 岡碧幸 (アーティスト) 司 会: 樋泉綾子 (SCARTS キュレーター)

アーカイブ映像期間限定公開 2021年9月15日(水)-10月10日(日)



テキストアーカイブ https://www.sapporo-community-plaza.jp/ upfile/scasrts/crosstalk/crosstalk_vol13.pdf

遠い誰か、ことのありか 関連イベント

2021年9月5日(日) 15:30~16:30

アーティストトーク

やんツー× 大橋鉄郎

登 増 者: やんツー (アーティスト)、 大橋鉄郎 (アーティスト) 司 会: 値泉綾子 (SCARTS キュレーター)

アーカイブ映像期間限定公開 2021年9月15日(水)-10月10日(日)



テキストアーカイブ https://www.sapporo-community-plaza.jp/ upfile/scasrts/crosstalk/crosstalk_vol14.pdf

遠い誰か、ことのありか 関連イベント

2021年9月11日(土) 17:00~18:00

アーティスト × 研究者トーク

登 増 者:クワクボリョウタ、 渡邉淳司(NTT コミュニケーション科学基礎研究所) 司 会: 値泉綾子(SCARTS キュレーター)

アーカイブ映像期間限定公開 2021年9月15日(水)-10月10日(日)



テキストアーカイブ https://www.sapporo-community-plaza.jp/ news_scarts.php?num=805 SCARTS COURT

SCARTS STUDIO

SCARTS MALL C

参加者 ① 10名 / ② 15名

遠い誰か、ことのありか 関連イベント

2021年10月3日(日) ①11:00~11:45 ②15:00~15:45

キュレーターによるギャラリーツアー

樋泉綾子 (SCARTS キュレーター)

SCARTS COURT

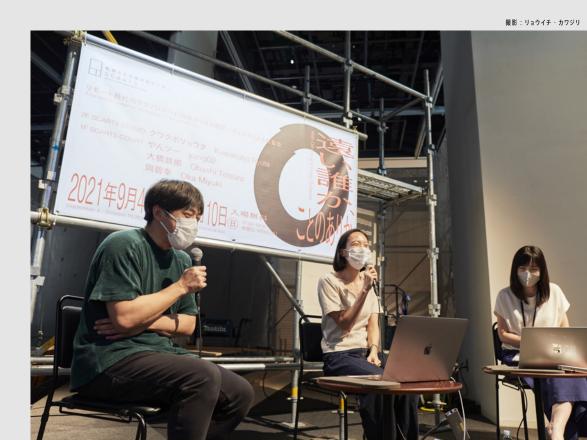
SCARTS STUDIO

遠い誰か、ことのありか 関連イベント

会期中の土・日・祝日

SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」× SIAF 部の展覧会ガイド

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止



ONLINE

視聴者 36名

ONLINE

視聴者 58名

SCARTS レクチャーシリーズ

2021年9月19日(日) 14:00~16:00

SCARTS レクチャーシリーズ

バトン - 創造性を刺激する、読書のためのトークセッション 第1回

『20XX 年の革命家になるには - スペキュラティヴ・デザインの授業』

アーティストの長谷川愛をゲストに招き、その著書『20XX 年の革命家になるには一スペキュラティヴ・デザインの授業』を取り上げ、アートやデザインなどの創造活動が世界の変革をどう担えるのか、長谷川氏の作品を参照しながら議論を行いました。

ゲ ス ト:長谷川愛 (アーティスト)

ナビゲーター: 橋本努(北海道大学大学院経済学研究院 教授)

司 会:齋藤雅之(SCARTS)

主 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

ライブ配信のみ

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインのみで開催



一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS COURT

SCARTS STUDIO

SCARTS MALL A·B

入場者 74名

連携事業

2021年10月13日(水)-17日(日) 11:00~21:00

NoMaps 2021

札幌・北海道を舞台にクリエイティブな発想と技術で次の社会・未来を創るためのコンベンション「NoMaps」と連携し、その会場のひとつとしてトークイベントや展示などの多様な事業を展開しました。

主 催: NoMaps 実行委員会

連携: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援: 札幌市、札幌市教育委員会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS COURT

入場者 30名

連携事業

2021年10月19日(火) 19:00~20:30

さっぽろ天神山アートスタジオ クロストーク

「パンデミックと

アーティスト・イン・レジデンス」

さっぽろ天神山アートスタジオが実施するオンライン・レジデンシーに関連して、アーティストの制作活動に関するさまざまなトピックスについて、キュレーターをゲストに招きクロストークを開催しました。また、オンライン・レジデンシーに参加したインドネシアのアーティストが、自身の活動について遠隔でのプレゼンテーションを行いました。

登 増 者: 遠藤水城 (キュレーター)、小田井真美 (さっぽろ天神山アートスタジオ AIR ディレクター) 登増者 (オンライン): 姜旻亨 (カン・ミンヒョン/アートスベース Barim ディレクター)

プレゼンテーター: アリー・シャリフディン

司 会:漆崇博 (一般社団法人 AIS プランニング)

主 催:さっぽろ天神山アートスタジオ、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

西2丁目地下歩道

入場者 20.196名

調査研究事業

2021年9月24日(金)-12月26日(日)

「つむぐ - フライヤーでふりかえる hitaruとSCARTSの3年間」 アーカイブ展

2019~2020年度に実施した「アーカイブ」に関する各種調査の成果を可視化 することを目的とし、2021年10月に開館から3年を迎えた札幌文化芸術劇場 hitaru、札幌文化芸術交流センターSCARTS の主催事業を振り返る機会として、 フライヤーを用いたアーカイブ展を西2丁目地下歩道空間にて行いました。また、 関連イベントとして、動画配信による文化芸術鑑賞の機会の広がりを背景に、知っ ておくべきライブ配信やアーカイブ配信に関する法律について専門家とともに考え るオンラインレクチャーに加え、プラザ職員4名が3年間の歩みを振り返りなが らアーカイブについて考えるオンライントークイベントを実施しました。

主 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市、札幌市教育委員会

協 力: 札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)、 札幌市図書・情報館

ONLINE

視聴者 53名

ONLINE

視聴者 188名

「つむぐ-フライヤーでふりかえる hitaru とSCARTSの3年間」アーカイブ展

2021年10月1日(金)-15日(金)

トークイベント

ライブ配信・アーカイブ配信のための 著作権セミナー

登 壇 者:安藤和宏 (東洋大学法学部 教授)、 杉浦幹男 (アーツカウンシル新潟プログラムディレクター / モデレーター)

アーカイブ映像期間限定公開 2021年10月1日(金)-10月15日(金)

「つむぐ-フライヤーでふりかえるhitaruとSCARTSの3年間」アーカイブ展

配信期間:2021年12月10日(金)-26日(日)

トークイベント

「つむぐーフライヤーでふりかえる hitaru と SCARTS の 3 年間」を通して 考えるアーカイブ

登 壇 者:髙橋秀典 (札幌文化芸術劇場 hitaru チーフプロデューサー) 、 樋泉綾子 (SCARTS キュレーター) 、 岩田拓朗(SCARTS テクニカルディレクター)、 淺野隆夫(札幌市中央図書館利用サービス課長)、 福津京子 (インタビュアー / モデレーター)





SCARTS COURT

SCARTS MALL A·B

連携事業

2021年10月22日(金)-25日(月) 10:00~17:00

アートボランティアウィーク@SCARTS

主 催: さっぽろアートボランティアネットワーク (V-net)

共 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS COURT

SCARTS MALL A·B

入場者 2,224名

連携事業

2021年11月3日(水・祝)-23日(火・祝) 10:00~19:00

さっぽろアートステージ 2021 「キッズアートフェス」

「子どもたちの創造性」をテーマに、4名のアーティストそれぞれが子どもたちとオンラインでワークショップを行い、子どもたちが制作した作品とアーティストの作品がコラボレーションする展覧会を開催しました。

アーティスト:川上りえ、斉藤幹男、武田浩志、西田卓司、ワークショップに参加した子どもたち

主 催:さっぽろアートステージ実行委員会



ONLINE

視聴者 48名

さっぽろアートステージ2021「キッズアートフェス」関連イベント

2021年10月16日(土) 午前の部10:00~、午後の部13:00~

ワイヤーでアートしよう!

「こどもワークショップ」

講 師:川上りえ

ONLINE

視聴者 28名

さっぽろアートステージ2021「キッズアートフェス」関連イベント

令和3年10月17日(日) 午前の部10:00~、午後の部13:00~

こどもたちが考えたハンバーガーを映像にするワークショップ

「新しいハンバーガーを作ろう!」

講 師:斉藤幹男

ONLINE

視聴者 14名

さっぽろアートステージ2021「キッズアートフェス」関連イベント

令和3年10月23日(土) 午前の部10:00~、午後の部13:00~

家にあるいらなくなったプラスチックでつくる

「箱庭ワークショップ」

講 師:西田卓司

SCARTS MALL A·B

入場者 83名

さっぽろアートステージ2021「キッズアートフェス」関連イベント

令和3年9月27日(月)-10月27日(水)

理想のお家をアーティストと一緒につくろう!

「お家や庭にほしいものの絵大募集!」

講 師:武田浩志



SCARTS COURT

参加者 50名

SCARTS レクチャーシリーズ

2021年10月30日(土) 14:00~16:00

SCARTS レクチャーシリーズ

バトンー創造性を刺激する、読書のためのトークセッション第2回

『法のデザイン 創造性とイノベーションは 法によって加速する』

法律家で弁護士の水野祐をゲストに招き、その著書『法のデザイン 創造性とイノ ベーションは法によって加速する』を取り上げ、社会の創造性を高めるための法 律やルールの捉え方について議論を行いました。

ゲ ス ト:水野祐(法律家、弁護士)

ナビゲーター:橋本努(北海道大学大学院経済学研究院 教授)

会:齋藤雅之(SCARTS)

催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団) 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)



一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS STUDIO

入場者 85名

連携事業

2021年11月10日(水) 開演19:00、11月11日(木)開演14:00

コラボレーション企画

弦巻楽団×北海道大学 CoSTEP 「オンリー・ユー」

一般社団法人劇団弦巻楽団と北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケー ションセンター科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)がコラボ レーションし、ヒト受精卵のゲノム編集をテーマに、討論劇を開催しました。

企画原案: 「二重らせんは未来をつむげるか?:討論劇で問うヒト受精卵へのゲノム編集の是非」 (著:中角直毅·長倉美琴·種村剛、監修:石井哲也、2018年)

主 催: 一般社団法人劇団弦巻楽団、北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP)

共 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

助 成: 2019 年度科学研究費助成事業

「演劇を用いた科学技術コミュニケーション手法の開発と教育効果の評価に関する研究」 (課題番号 19K03105)

2020 年度公益財団法人日立財団倉田奨励金

「演劇を用いた科学技術コミュニケーション手法の開発および参与者の先端科学技術の受容態度の

変容に関する調査」(共に研究代表者 種村剛)

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS COURT

ONLINE

参加者 34名

視聴者 37名

連携事業

2021年12月26日(日) 10:30~12:00

彫美連続講座 2021

「社会性なきところに 現代アートの魅力はない」

アートの評価が審美的観点のみならず社会的観点からも語られるようになり、国 際美術展などでは社会性を志向する作品が存在感を強めている昨今、様々な国・ 地域のアーティストが、現代の社会問題(紛争、人種、移民、LGBTQ など) に目を向けた作品を制作し、平和を希求しています。本講演では、長年アート・ ディーラーとして活動してきた塩原将志が「社会性」という観点から注目の現代 アートを紹介し、その魅力を語りました。

講 師: 塩原将志 (アート・ディーラー/アート・アドバイザー/アート・オフィス・シオバラ代表)

主 催: 本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

共 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

あたらしい表現の可能性をひらく

SCARTS STUDIO

参加者 8名

++A&T - SCARTS ART & TECHNOLOGY PROJECT -(プラプラット)

2021年11月6日(土)-7日(日) 10:00~17:00

++A&T06

大和田俊× SCARTS × CoSTEP × 札幌の高校生たち

「地球をかたづける」ワークショップ

北海道大学 CoSTEP と連携し、アーティストの大和田俊を迎え、2億7千万年前の地球に生きた生物の化石を使った同氏の作品《unearth》を取り上げ、再生エネルギーやリサイクルシステムの研究者によるさまざまな知見にふれながら、作品を解体し、「かたづける」とは何かを考えるワークショップを開催しました。

- 講 師: 大和田俊 (アーティスト)、石井一英 (北海道大学工学研究院 教授)
- 主 催: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)、 北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター 科学技術コミュニケーション教育研究部門(CoSTEP)
- 後 援:札幌市、札幌市教育委員会

アーカイブ映像 https://www.youtube.com/watch?v=S-oUf9Wu8z4



SCARTS MALL C

入場者 860名

「地球をかたづける」ワークショプ 関連イベント

2022年3月12日(土)-4月10日(日) 11:00~19:00

ワークショップ成果展

ワークショップのプロセスや参加者のアイデアとともに、大和田と研究者の対話の記録などを展示し、作品《unearth》を起点に生まれた問いや関わった人それぞれの思考の広がりを紹介しました。





すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

入場者 71名

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

2021年12月21日(火) 開演18:00

SCARTS ステージシリーズ vol.007

劇団千年王國「からだの贈りもの」

世界的ベストセラー作家であるレベッカ・ブラウン原作、櫻井幸絵の構成・演出による、北海道内で数々の受賞歴のある劇団千年王國の演劇公演を開催しました。 末期エイズの患者たちにホームケア・メイドとして寄り添いながら、迫りくる死を意識する患者との交流を描いた作品は、コロナ禍の市民生活をも意識した演劇として成立しました。終演後はアフタートークを開催し、作品の魅力をより親しみやすい形で解説しました。

出 演: 杉吉結、リンノスケ、櫻井ヒロ、大川敬介、三瓶竜大、佐藤亜紀子、嵯峨治彦、櫻井幸絵 アフタートーク司会: 桑原和彦(SCARTS)

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)

援:札幌市

協 力:劇団千年王國

助 成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場·音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

アーカイブ映像期間限定公開 2022年1月28日 (金) - 3月28日 (月)



一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS STUDIO

参加者 45名

SCARTS レクチャーシリーズ

2022年1月22日(土) 14:00~16:00

SCARTS レクチャーシリーズ

バトン 一創造性を刺激する、読書のためのトークセッション 第3回

『炭鉱と美術

旧産炭地における美術活動の変遷』

アーティストの國盛麻衣佳をゲストに招き、その著書『炭鉱と美術 旧産炭地における美術活動の変遷』を取り上げ、日本各地の産炭地における事例を紹介しながら、市井の人々による創造活動と社会の関係について議論しました。

ゲ ス ト: 國盛麻衣佳 (アーティスト)

ナビゲーター:橋本努(北海道大学大学院経済学研究院 教授)

司 会:齋藤雅之(SCARTS)

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)



SCARTS COURT

入場者 856名

公募企画事業

2022年1月8日(土)-23日(日) 11:00~19:00

艾沢詳子+青木広宙 — PLATFORM

艾沢詳子が、人の一生をテーマとして、紙をワックスで固めたヒト型のオブジェを無数に配置するインスタレーションを展開。三次元画像計測を専門分野とする公立千歳科学技術大学准教授の青木広宙工学博士が手掛ける光システムとのコラボレーションにより、非接触型装置で計測された来場者の呼吸や歩行に合わせて照明が変化するなど、アートとテクノロジーを融合した作品が展示されました。

艾沢詳子+青木広宙

- 主 催: 艾沢詳子+青木広宙- PLATFORM 実行委員会 (アルス? テクネー展覧会実行委員会: 艾沢詳子、 青木広宙、藤沢レオ、中坪淳彦、細矢久人)、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文 ル財団)
- 協 賛:伊藤組 100 年記念基金
- 後 援:公立千歳科学技術大学

SCARTS STUDIO

ONLINE

参加者 11名

視聴者 19名

艾沢詳子+青木広宙-PLATFORM 関連イベント

2022年1月23日(日) 14:00~15:30

トークセッション

「プラットフォーム上に "たゆたう" オリジナリティ」

講 師:迎山和司(公立はこだて未来大学教授)、艾沢詳子、青木広宙



SCARTS STUDIO

参加者 32名

SCARTS レクチャーシリーズ

2022年1月29日(土) 14:00~16:30

SCARTS レクチャーシリーズ for ARTIST vol.4
「確定申告や助成金について知りたい!
アーティストのためのお金の知識」

アーティストを対象に、多彩な講師からアーティストとして生きていくために必要な知識や、作品の制作や展示に役立つ実践的なスキルを学ぶシリーズ。vol.4では、東京でギャラリー KKAG (Kiyoyuki Kuwabara Accounting Gallery)を運営する税理士・公認会計士の桑原清幸を講師に招き、お金に関する知識を学ぶ講座を行いました。

講 師:桑原清幸(税理士、公認会計士、ギャラリー KKAG ディレクター)

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

協 力:札幌市図書・情報館、なえぼのアートスタジオ

アーカイブ映像期間限定公開 2022年2月22日(火)-4月30日(土)



すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

入場者 51名

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

2022年1月30日(日) 開演14:00

SCARTS ステージシリーズ vol.005 ランチブレイクの "アフター"ランチブレイク

あらゆる音楽ジャンルを越境し、心地よいポップスを響かせる札幌在住5人組バンド「ランチプレイク」によるコンサートを開催しました。コロナ禍で市内ライブハウスの閉店が続くなか、発表の機会が失われた、地方を拠点に活躍するミクスチャー系のバンドの活躍の幅をひろげる試みとして、音楽に興味のある若い世代にアピールしました。終演後はアフタートークを開催し、作品の魅力をより親しみやすい形で解説しました。

出 演: ランチブレイク アフタートーク司会:服部亮太

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市

アーカイブ映像期間限定公開 2022年2月28日(月)-4月28日(木)



あたらしい表現の可能性をひらく

SCARTS COURT

SCARTS MALL A·B

入場者 1,632名

SCARTS×SIAF ラボ冬の展覧会2022

2022年2月5日(土)-20日(日)10:00~19:00

「都市と自然とデータとかたち」

札幌の都市と自然の在り方や、データという素材を用いたさまざまな造形、それらが生み出す新たな関係や存在を探求する展覧会をSIAFラボとの協働により開催。2020年の冬に収集したデータを元に、SIAFラボが独自に開発するソフトウェアやさまざまな映像音響機器などを用いて、いくつかの実験的なプロトタイプ (試作品)を展示しました。

企画・制作: SCARTS × SIAF ラボ

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団) 、札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市

協 力:札幌市雪対策室、 札幌市図書・情報館

助 成:令和3年度文化庁文化資源活用推進事業



https://siaflab.jp/wex2022







SCARTS COURT

SCARTS MALL A·B

参加者 15名

SCARTS MALL A·B

ONLINE

参加者 41名

視聴者 62名

「 都市と自然とデータとかたち」関連イベント

2022年2月5日(土) 15:00~16:00

ギャラリーツアー

「都市と自然とデータとかたち」関連イベント

トークイベント「都市と自然と R&D」

2022年2月13日(日) 14:00~15:30

第1部 札幌の冬と新たな表現

SCARTSとSIAFラボの冬の取り組みを通して見えてきた札幌の冬の新たな側面と、そこから生まれた新たな表現の紹介を交え、表現手法としての「R&D」が拓く芸術の可能性について考えました。

登 増 者:小町谷主、平川紀道 (SIAF ラボ)、岩田拓朗、植泉綾子 (SCARTS) ファシリテーター:明貫紘子 (キュレーター / メディアアート研究者 / 映像ワークショップ合同会社代表)

2022年2月13日(日) 16:00~17:30

第2部 「S.I.D.E. (サイド)」 プロジェクト

北海道のフィールドを舞台にオープンで創発的な新時代のコラボレーションプロジェクトを始動。その背景や枠組みを紹介するだけでなく、その中心となる《Island Eye Island Ear》という1970年代半ばに構想されたコンサート計画についても紹介しました。

登 壇 者:中井悠(No Collective (音楽その他) / Already Not Yet / 東京大学大学院総合文化研究科(表象文化論) + 芸術創造連携機構 准教授)、 朴炫貞(北海道大学 COSTEP)、久保田晃弘、小町谷圭(SIAFラボ)

ファシリテーター : 明貫紘子 (キュレーター / メディアアート研究者 / 映像ワークショップ合同会社代表)



https://www.youtube.com/ watch?v=O_YCSJAkvNg すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

入場者 58名

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

2022年2月23日(水·祝) 開演14:00

SCARTS ステージシリーズ vol.008 大学連携コンサート 札幌大谷大学 「ラテン音楽の調べ」

ピアノとヴァイオリンの演奏による、スペイン・アンダルシア地方の舞踊曲やブラジルのナザレなどラテン音楽のコンサートを開催しました。クラシックのジャンルの中ではあまり馴染みのないラテン音楽を、幅広い年代にアピールしました。

出 演:徳田和可(ヴァイオリン)、 大野真希(ピアノ)

主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌i

協 力:札幌大谷大学芸術学部音楽学科

アーカイブ映像期間限定公開 2022年3月24日(木)-5月24日(火)



SCARTS STUDIO

入場者 133名

アートコミュニケーション事業

2022年2月26日(土)-28日(月) 10:00~19:00

SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」1期生卒業(仮)展

2018年8月に結成して以来、人々とアートでつなぐ活動を続けてきたSCARTS グラムとして札幌芸術の森美術館での鑑賞プログラムも実施しました。



SCARTS STUDIO

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」1期生卒業(仮)展 関連イベント

ワークショップ

参加者 13名

2022年2月26日(土) 14:00~16:00

「コトバで紡ぐ音楽」

音楽を聴いて感じたことを言葉で共有し、さまざまな楽しみ方があることを体験 するワークショップを行いました。

参加者 8名

2022年2月27日(日) 13:30~15:00

『凹みスタディ』のスタディ

札幌市民交流プラザに設置されている黄色の彫刻《凹みスタディ》(谷口顕一郎作)を「ひらく」のメンバーとじっくり鑑賞するとともに、作品の制作過程を体験しました。

SCARTS STUDIO

ONLINE

参加者 14名

視聴者 40名

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」1期生卒業(仮)展 関連イベント

ひらくラジオ

2022年2月26日(土) 17:00~18:00

「勝手に始める"批評"のススメ」

「ひらく」の文章講座の講師をつとめた福住廉氏を講師に招き、"素人批評"の実例を紹介しながら、一人ひとりが批評を書くことの可能性について考えました。

登壇者:福住廉 (美術評論家)、齋藤雅之 (SCARTS)



テキストアーカイプ http://ac-bbs.sapporo-community-plaza.jp/report/fukuzumi/ 参加者 12名

視聴者 31名

2022年2月27日(日) 15:30~16:30

「見る、考える、話す、聴く ~対話による鑑賞のススメ~」

「ひらく」メンバーがさまざまな展覧会で実践してきた「対話による鑑賞」の可能性について、美術教育の専門家であり、これまで講師として「ひらく」の活動に関わった山崎正明氏、SCARTSスタッフとともに話しました。

登壇者: 山崎正明 (北翔大学教育文化学部 教授)、 樋泉綾子 (SCARTS キュレーター)、 齋藤雅之 (SCARTS)



テキストアーカイブ http://ac-bbs.sapporo-community-plaza.jp/report/yamazaki/

参加者 13名

視聴者 31名

2022年2月27日(日) 17:00~19:00

「ぶっちゃけ、 アートコミュニケーションってなに?」

「ひらく」のメンバーがこれまでの活動を振り返るとともに、全国各地に広がる アートコミュニケーション活動の意味について、アドバイザーとして「ひらく」 の活動に併走した伊藤達矢氏とともに語りあいました。

登壇者: ひらくメンバー、 伊藤達矢 (東京藝術大学社会連携センター 特任准教授)、 齋藤雅之 (SCARTS)



テキストアーカイブ① http://ac-bbs.sapporocommunity-plaza.jp/ report/ito-hiraku/



テキストアーカイプ② http://ac-bbs.sapporocommunity-plaza.jp/ report/ito/

札幌芸術の森美術館

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」1期生卒業(仮)展 関連イベント

札幌芸術の森美術館

「きみのみかた みんなのみかた」展 鑑賞プログラム

参加者 264名

2022年1月22日(土)-3月13日(日) 9:45~17:00

札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」展「あなたのみかた」

作品の感想をカードに書いてもらい、参加者が作品の「みかた」を深め、ほかの人の感想を読むことで新しい「みかた」に気づくプログラムを実施しました。

参加者 20名

2022年2月23日(水・祝) 11:00~15:00

札幌芸術の森美術館「きみのみかた みんなのみかた」展 「きみのかたち みんなのかたち 〜みんなでつくってみた〜」

展示室に向かう通路と中庭で、○△□のカラーシールや雪玉を使って、かたちや 色の遊びを楽しむプログラムを実施しました。

参加者 23名

2022年2月23日(水・祝) 9:45~17:00

札幌芸術の森美術館「きみのみかた みんなのみかた」展「ひらくみかたツアー」

ひらくのメンバーと一緒に作品を鑑賞し、展示室内のワークショップを体験して、 いろいろな「みかた」を探すツアーを実施しました。



SCARTS STUDIO

参加者 30名

SCARTS レクチャーシリーズ

2022年3月5日(土) 14:00~16:30

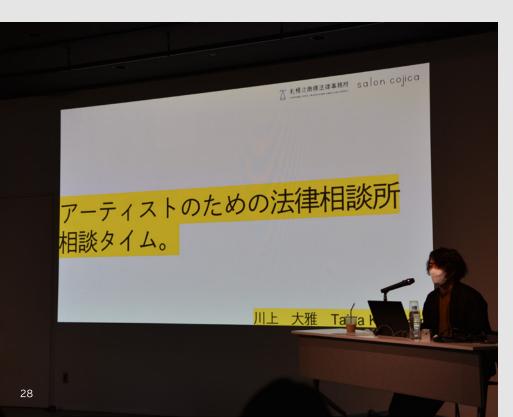
SCARTS レクチャーシリーズ for ARTIST vol.5 「作品と制作者の権利を守りたい! アーティストのための法律相談所」

札幌のギャラリー「salon cojica」を運営する川上大雅弁護士から、アーティストやクリエイターが活動を続けていくために必要な、法律に関する知識を学ぶ講座を行いました。

- 講 師:川上大雅(弁護士、弁理士、ギャラリー salon cojica ディレクター)
- 主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)
- 協 力:札幌市図書・情報館、なえぼのアートスタジオ



レポート https://www.sapporo-community-plaza.jp/ upimg/20220406164743.pdf



一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS STUDIO

参加者 49名

連携事業

2022年3月6日(日) 10:30~12:00

彫美連続講座 2021

札幌彫刻美術館 40 周年記念 「徹底討論・これからの 10 年」

戦後日本の具象彫刻界を牽引した彫刻家・本郷新(札幌生まれ、1905 - 1980)が2020年に没後40年を迎え、その翌年2021年には、本郷新記念札幌彫刻美術館が開館40周年を迎えました。本郷新の作家像や造形理念の認知度、また彫刻という表現分野の様相などが変わりゆく今であるからこそ、公開討論を開催。開館から現在に至るまで、当館の運営や道内の芸術振興に関わってきた人々を論客に迎え、これまでの歩みを振り返るとともに、これからの札幌彫刻美術館の行く先を考えました。

登 増 者:原子修(詩人、札幌彫刻美術館初代館長)、井上みどり(札幌芸術の森美術館学芸員、元札幌彫刻 美術館学芸員)、吉崎元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)

主 催:本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

共 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS MALL A·B

参加者 214名

連携事業

展 示 2022年3月11日(金) 10:00~20:00

3月12日(±) 10:00~12:30

講評会 3月12日(土) 13:00~

建築学生同盟北海道組 北海道卒業設計合同講評会 2022

北海道〜全国で建築を学ぶ学生たちの卒業設計について、学校という枠を越えて、 道内外の建築家から講評を受けることにより、より深く自分の設計した建築と向 き合う機会を設け、学生同士が作品を通して刺激し合うことを目的として開催。 パネル・模型の展示やプレゼンテーション、表彰式が行われました。

審 查 員:五十嵐淳(五十嵐淳建築設計事務所)、平田晃久(平田晃久建築設計事務所)、 吉村靖孝(吉村靖孝建築設計事務所)、高橋一平(高橋一平建築事務所)

主 催:建築学生同盟北海道組

SCARTS COURT

入場者 633名

公募企画事業

2022年3月9日(水)-16日(水) 11:00~19:00

ONE ~ひとりの女性~

PLUSONE(プラスワン)はアーティスト、フォトグラファー、ヘアメイクなどさまざまなジャンルの仲間が集結し、共にアートを盛り上げようとするグループです。本展では、札幌で働く女性、子育てをする女性、将来のために勉強する女子学生、時代とともに大きく変化する女性の生き方をテーマに、美に対する意識や愛嬌を忘れない女性の感情、美しさを表現した写真と絵の融合による作品を展示しました。

企 画: PLUSONE

絵 : 真吏奈 立 体 制 作:こんの工作所

撮 影:松岡和洋、前田諒、辻野里英

ヘ ア メ イ ク:丸家美怜、身和子、舘田奏、對馬友理、鈴木ちなみ

メインビジュアル制作: 堀田一樹

主 催: PLUSONE、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

SCARTS COURT

ONLINE

参加者 20名

視聴者 18名

関連イベント

2022年3月12日(土) 13:00~14:00

アーティストトークショー

登壇者: PLUSONE

インスタライブ実施



すべての人に開かれたアートとの出会いをつくる

SCARTS COURT

入場者 63名

SCARTS ステージシリーズ(パフォーミングアーツ、大学連携コンサート)

2022年3月20日(日) 開演14:00

SCARTS ステージシリーズ vol.009

平原慎太郎ダンス「よるね よるこい よる」

2020 年東京五輪開閉会式の振付を担当するなど国内外で精力的な活動をおこなう ダンサー平原慎太郎による新作ダンス公演を開催しました。白い、雪の世界を模し た舞台で踊るダンサーの表現が、添い遂げるために心中を余儀なくされていく男女 の物語に収束されました。終演後はアフタートークを開催し、ダンス作品の魅力を より親しみやすい形で解説しました。

出 演:平原慎太郎、嵯峨治彦 (馬頭琴)、 大森弥子

アフタートーク司会:森嶋拓、桑原和彦 (SCARTS)

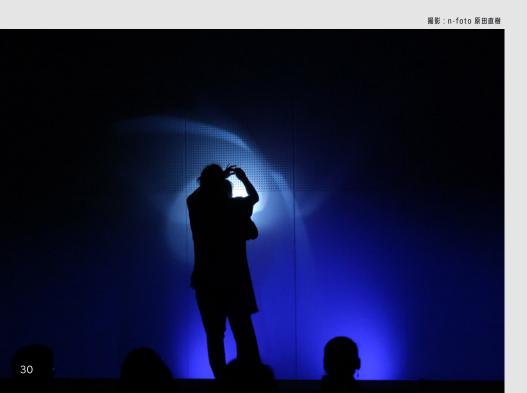
主 催:札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

後 援:札幌市

助 成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

アーカイブ映像期間限定配信 2022年4月20日(水)-6月20日(月)



あたらしい表現の可能性をひらく

ONLINE

視聴者 15名

視聴者 18名

視聴者 18名

SCARTS×SIAFラボ アートエンジニアリングスクール

通年

Art Engineer File

第一線で活躍する専門家や実績者に、表現と技術の関係や役割についてインタ ビューし、アートエンジニアリングの考えを深めるためのプログラムです。

インタビュイー: 濱哲史、 クラレンス・ン、 イトウユウヤ、 中路景暁、 田中みゆき

Backstage Pass

作品制作や展覧会の裏側 (バックステージ) の見学やそれに関わる人々との交流 を通じて理解を深める参加型のプログラムです。感染症拡大によるイベント自粛 中でも実施可能なオンラインプログラムとして実施しました。

2021年4月4日(日) 19:00~20:30

Backstage Pass to YCAM / ONLINE

訪 問 先:山口情報芸術センター YCAM

展 覧 会:ホー・ツーニェン「ヴォイス・オブ・ヴォイド 一虚無の声』

講 師: 会田大也 (YCAM アーティスティック・ディレクター)、 伊藤隆之 (YCAM R&D ディレクター)

2021年9月4日(土) 19:00~20:00

Backstage Pass to SCARTS / ONLINE

訪 問 先:札幌文化芸術センター SCARTS

展 覧 会: 「遠い誰か、ことのありか」

ゲ ス ト: クワクボリョウタ、 やんツー、 大橋鉄郎、 岡碧幸 (出展作家)

案 内: 樋泉綾子 (SCARTS キュレーター)、岩田拓朗 (SCARTS テクニカルディレクター)

2021年11月13日(土) 19:00~20:00

Backstage Pass to NTT ICC / ONLINE

訪 問 先:NTT インターコミュニケーション・センター [ICC]

展 覧 会: 『オープン・スペース 2021 ニュー・フラットランド』

情 師:指贩保子(NTT インターコミュニケーション・センター [ICC] 学芸員)、上田真平(エンジニア)、 畠中実(NTT インターコミュニケーション・センター [ICC] 主任学芸員)

ナビゲーター:久保田晃弘(SIAF ラボ スーパーバイザー)

E 催:札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市、 札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)



ART ENGINEERING SCHOOL https://art-engineering.school/

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」は、年齢も職業もさまざまな人が 集い、人々とアートのつなぎ手として活動しているチームです。共に講座を受け、 展覧会での鑑賞プログラムやワークショップの企画・運営、ウェブを使った鑑賞 レポートの発信など、その時々で方法を変えながら、創造的なコミュニケーションの場づくりを行っています。

今年度は、SCARTSが主催する展覧会での鑑賞プログラムに向けて「対話による鑑賞」の手法を学びましたが、感染症拡大により非公開での実践となりました。「インタビューの作り方」講座では、アーティスト等へのインタビューを実践し、専門家による添削を受けて記事制作に取り組みました。また、1 期生が任期を終えるにあたり、3 年半の活動を振り返る「卒業(仮)展」を開催し、メンバーが企画したワークショップなどを実施しました。



2021年4月17日(±) 10:00~15:00 3期生オリエンテーション

2021年4月24日(±) 10:00~15:00 1・2 期生オリエンテーション

2021年5月22日(±) 10:00~15:00 「きく力」とアートコミュニケーション

講師:伊藤達矢(東京藝術大学美術学部 特任准教授 / とびらプロジェクト・マネージャー)

2021年6月5日(±) 10:00~15:00 「良い会議ってなんだろう?」グッドミーティング

講師: 青木将幸(青木将幸ファシリテーター事務所代表)

2021年7月17日(±) 10:00~15:00 仲間を知ろう

講 師:納谷真大(ELEVENNINES/劇作家·俳優)

2021年8月7日(±) 10:00~15:00 「アイデアの種」の探し方と育て方

講師:伊藤達矢(東京藝術大学美術学部 特任准教授 / とびらプロジェクト・マネージャー)

2021年8月21日(±) 10:00~15:00 「展覧会」って何だろう

講 師: 樋泉綾子(SCARTS キュレーター)

SCARTS アートコミュニケーター「 ひらく」 講座

2021年9月18日(土) 10:00~12:00

作品を鑑賞するとは

講 師:山崎正明(北翔大学教育学部 教授)

2021年10月2日(土) 13:00~16:00

対話による鑑賞の手法により、作品鑑賞を深めよう

講 師:山崎正明(北翔大学教育学部 教授)

2021年10月16日(±) 10:00~15:00 作品をみて言葉にしよう [概要編]

講 師:福住廉(美術評論家)

2021年10月17日(日) 10:00~15:00

他者の世界をのぞく インタビューの作り方 [実践編]

講 師:福住廉(美術評論家)

2021年11月27日(±) 10:00~15:00 作品をみて言葉にしよう [実践編]

講 師:福住廉(美術評論家)



SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」ミーティング

2021年7月3日(土)、9月24日(金)、11月13日(土)、2022年1月8日(土) 卒業制作会議

そのほか、企画のためのミーティングや勉強会を多数実施しました。

一人ひとりの創造性をささえる

SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」実践活動ほか

通年

鑑賞レポート



レポート http://ac-bbs.sapporo-community-plaza.jp/report/

2021年10月~2022年3月

岡碧幸さん、納谷真大さん、真吏奈さんへの インタビューと記事制作

2022年1月22日(土)~3月13日(日)

札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」鑑賞プログラム *詳細は p.27 に記載

2022年2月26日(土)、27日(日)

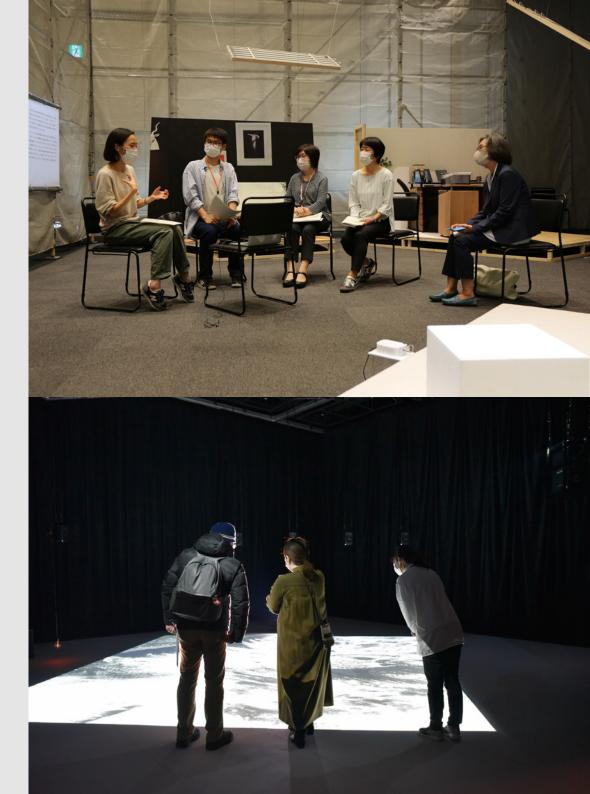
SCARTS アートコミュニケーター「ひらく」 1期生卒業 (仮) 展 ワークショッププログラム

*詳細は p.25 に記載

2022年2月 6日(日) 14:00 - 17:00、13日(日) 13:00 - 14:00 20日(日) 14:00 - 17:00

SCARTS × SIAF ラボ 冬の展覧会 2022 「都市と自然とデータとかたち」鑑賞ガイド

2022年3月26日(±) 14:00~16:00 1 期生卒業式



サポートサービス

通年

チラシ持込件数2,628件

SCARTS インフォメーションカウンター

窓口にスタッフが常駐し、施設利用に関するお問い合わせ、札幌市内を中心とした文化芸術に関するイベントチラシの持ち込みや相談サービスの取り次ぎ等に対応しています。また、全国の公募や助成金に関する情報も収集、提供しています。

文化芸術に関する情報発信

インフォメーションコーナーでは、札幌市内を中心とした文化芸術イベントのチラシや窓口スタッフが収集した公募・助成金情報を配架しています。また、大通情報ステーションから提供される文化芸術に関する情報を元に、SCARTSウェブサイト内で「さっぽろ Art&Culture インフォメーション」として公開しています。そのほか、貸室のある札幌市内の文化施設、アートスペース、公募・助成金やアートボランティアの情報など、文化芸術活動に役立つ情報も発信しています。

利用件数 67件

SCARTS 相談サービス

札幌市内の文化芸術活動の活性化や質の向上に資することを目的に、事前予約制で、アーティストや文化団体等、文化芸術活動に携わる方からの問い合わせ(活動場所、広報手段、助成金等)に対する情報提供やアドバイスを行っています。

施設利用サポート

札幌市民交流プラザ施設内のSCARTS コート、SCARTS スタジオ、SCARTS モールの利用についてはSCARTS のスタッフが応対しています。会場の設備に精通し、展示の設営や技術開発を専門とするテクニカルスタッフが常駐し、技術面でのアドバイスやサポートを行っています。



サポートサービス

通年

SCARTS 公募企画事業

札幌の文化芸術活動を支え、創造的で活気あふれるまちづくりを目指して企画公募を行っています。今年度も年齢、住所、拠点、団体、個人やジャンルを問わず、 SCARTSの各スペースを活用した文化芸術に関わる企画を広く募集を行いました。

募集期間: 2021年10月20日(水) - 11月10日(水)

支援内容:会場や備品の無償提供、技術サポート、チラシ印刷費の負担および

文化施設への配布等の広報サポート、記録写真の撮影と提供

応募件数:8件 採択件数:2件

<採択企画>

「あたらしい民話 presents さっぽろの民話」 あたらしい民話事務局

会期: 2023年2月18日(土)-26日(日)

会場: SCARTS スタジオ

『North PRINT -北海道の現代版画-』 NorthPRINT 実行委員会

会期: 2023 年 3 月 8 日 (水) - 16 日 (木) 会場: SCARTS コート、SCARTS モール A・B

<採択企画実施: 4件(感染症拡大によって中止になった 2019~2020 年度採択企画を含む)>

「CE:Meets ライブクラフト~ダンボールハウスバトル~」

ドラマチッククリエイション&エンターテイメント企画×フリークリエイト機構 Peek-a-Boo! (2019 年度 採択企画)

会期: 2021 年 6 月 12 日 (土) – 14 日 (月) 会場: SCARTS スタジオ、 SCARTS モール C ※新型コロナウィルス感染症拡大のため中止。

『三原順の世界展~生涯と復活の軌跡~』 ムーンライティング (2020 年度 採択企画)

会期: 2021年7月22日(木・祝) -8月15日(日)

会場: SCARTS コート

『艾沢詳子+青木広宙 PLATFORM』 艾沢詳子+青木広宙 (2021 年度 採択企画)

会期: 2022年1月6日(木) - 23日(日)

会場: SCARTS コート

『ONE ~ひとりの女性~』 PLUSONE (2021 年度 採択企画)

会期: 2022年3月9日(水) - 16日(水)

会場: SCARTS コート

一人ひとりの創造性をささえる



サポートサービス

通年

SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業

札幌市の文化芸術振興に賛同する方々からいただいた寄付を基に創設された「文化芸術振興基金」の運用益を活用し、札幌市を拠点に文化芸術活動を行う団体又は個人による、優れた活動に対してその費用の一部を助成し、札幌市における文化芸術振興やさらなる発展につなげることを目的として実施しています。新たな創造活動の可能性を切り拓く、独創性及び革新性に優れた文化芸術活動などを対象とした「特別助成事業」と、地域における実演芸術の発表や展覧会など多様な文化芸術活動などを対象とした「一般助成事業」の2つの区分で募集を行いました。

〈2022年度実施事業〉

申請受付期間: 2021年12月1日(水)-2022年1月11日(水)

申請件数 特別助成事業 17 件 / 一般助成事業 39 件

採択件数 特別助成事業 2件 / 一般助成事業 14件 (うち 2件取り下げ)

〈2022年度採択事業〉

- <特別助成事業>
- ・祈りの北方圏 ~ サンドアート・ダンス・音楽 ~ (北方諸民族文化交流実行委員会)
- ・なえぼなーと /NAEBONART 2022 (特定非営利活動法人 S-AIR)

<一般助成事業>

- ・ HDP DANCE PREMIUM 2022 (一般社団法人北海道ダンスプロジェクト)
- · クリスマスのふしぎなはこ (根深夏)
- · 札幌学生対校演劇祭 (札幌学生対校演劇祭実行委員会)
- ・札幌の木、北海道の椅子展 '21-'22 (Sapporo Association of Woodworkers (SAW))
- · SAPPORO 風呂敷フェスティバル · 風呂敷講演会 & 風呂敷講座 (一般社団法人日本風呂敷文化協会)
- ・札幌洋舞連盟第 62 回子ども舞踊祭 (札幌洋舞連盟)
- ・第 43 回市民バンドフェスティバル in Sapporo(札幌市民バンド連絡協議会)
- ・聖と俗の音の旅 III Rosa das Rosas 中世マリア讃歌 (中村会子)
- ・トランク機械シアター 人形劇詰め合わせ (トランク機械シアター)
- ・羽ばたけ!北海道イラスト大賞展(北海道イラストレーターズクラブアルファ)
- ・びょういんあーとぶろじぇくと(びょういんあーとぶろじぇくと)
- ・ラボチプロデュースのと☆えれき二人芝居第三弾 (ラボチ)

事業一覧 2021年度に実施した(または実施予定だった)事業を時系列に掲載しました。 - 般非公開の事業や期間を定めず公開中のオンラインプログラムについては、参加人数を省略しています。

頁	ミッション	事業名	会期	個別事業名	実施場所	参加人数ほか
6	あたらしい表現の 可能性をひらく	西2丁目地下歩道 映像制作プロジェクト	2021年4月1日(木)-	アピチャッポン・ウィーラセタクン 《憧れの地(The Longing Field)》上映開始	西2丁目 地下歩道	-
_	-	連携事業	2021年5月1日(土) -5日(水·祝) ※中止	Marché de GRENIER (マルシェ・ドゥ・グルニエ)	SCARTS モールA・B	-
		SCARTS レクチャーシリーズ	2021年6月7日(月)	SCARTS レクチャーシリーズ vol.6「心に触れる広報術。」	オンライン	72
7		公募企画事業	公開制作 2021年6月12日(土) - 13日(日) 展示 2021年6月12日(土) - 14日(月) ※中止	CE:Meets ライブクラフト 〜ダンボールハウスバトル〜	SCARTS スタジオ SCARTS モール C	-
6	一人ひとりの 創造性をささえる	連携事業	2021年6月13日(日)	彫美連続講座 2021 「この地ならではの表現を求めて 〜戦後昭和期における 北海道の彫刻家を中心に〜」	オンライン	42
9			2021年7月2日(金) -4日(日)	第8回北から暮しの工芸祭	SCARTS コート SCARTS モール A・B	4,550
			2021年7月22日(木·祝) -8月15日(日)	三原順の世界展〜生涯と復活の軌跡〜	SCARTS ⊐-⊦	2,770
8		公募企画事業	2021年7月31日(土)	トークイベント 「三原順のことばを考える」	オンライン	視聴 164
0			2021年7月31日(土)	トークイベント 「順さまのワイワイ仕事場 (あるいはシュラバ)」	SCARTS スタジオ オンライン	参加 43 視聴 453
			2021年8月1日(日)	トークイベント 「北海道にマンガミュージアムを!」	SCARTS スタジオ オンライン	参加 28 視聴 200
	あたらしい表現の 可能性をひらく		2021年 7月24日(土)、25日(日)	++A&T05 クワクボリョウタ × SCARTS × 札幌の中高生たち 「キョウドウ体/ syn 体」ワークショップ	SCARTS スタジオ	15
10			2021年9月4日(土) -10月10日(日) 2021年10月1日(金) -10日(日)	ワークショップ成果展	SCARTS モール C	557
			2021年9月12日(日) ※中止	ワークショップ成果展関連イベント 「syn 体」再起動祭	SCARTS モールA・B	-
9	すべての人に 開かれた アートとの 出会いをつくる	SCARTS ステージシリーズ (パフォーミングアーツ、 大学連携コンサート)	2021年8月18日(水)	SCARTS ステージシリーズ vol.006 大学連携コンサート 北海道教育大学岩見沢校 「東欧・弦の響き トリオとデュオによる ロマン派〜近代の作品を集めて」	SCARTS ⊐-⊦	57
	一人ひとりの 創造性をささえる	連携事業	2021年8月20日(金) -8月22日(日)	第 50 回記念 SAPPORO ぶんだんきょうフェスティバル 展示部門	SCARTSコート SCARTSスタジオ SCARTSモールA·B·C	1,474
11	あたらしい表現の 可能性をひらく	hitaru×SCARTS 連携事業	2021年8月27日(金) -9月5日(日) 会期短縮: 2021年8月27日(金) -29日(日)	高嶺格 「歓迎されざる者〜北海道バージョン」	クリエイティブ スタジオ	348
12	すべての人に 開かれた アートとの 出会いをつくる	展覧会事業	2021年9月4日(土) -10月10日(日) 会期短縮: 2021年10月1日(金) -10日(日)	遠い誰か、ことのありか	SCARTS コート SCARTS スタジオ SCARTS モール C	1,481

頁	ミッション	事業名	会期	個別事業名	実施場所	参加人数ほか
12	すべての人に 開かれた		2021年9月5日(日)	アーティストトーク クワクポリョウタ× 岡碧幸	オンライン	53
		展覧会事業		アーティストトーク やんツー×大橋鉄郎	32712	
	アートとの 出会いをつくる	胶見云学未	2021年9月11日(土)	アーティスト × 研究者トーク		36
13	山芸いをうべる		2021年10月3日(日)	キュレーターによるギャラリーツアー	SCARTS コート SCARTS スタジオ SCARTS モール C	25
			会期中の土・日・祝日 ※中止	SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」× SIAF 部の展覧会ガイド	SCARTS コート SCARTS スタジオ	_
14		SCARTS レクチャーシリーズ	2021年9月19日(日)	SCARTS レクチャーシリーズ バトンー創造性を刺激する、 読書のためのトークセッション 第 1 回 『20XX 年の革命家になるには ースペキュラティヴ・デザインの授業』	オンライン	58
			2021年9月24日(金) -12月26日(日)	「つむぐ-フライヤーでふりかえる hitaruとSCARTSの3年間」アーカイブ展	西2丁目 地下歩道	20,196
15		調査研究事業	2021年10月1日(金)-15日(金)	トークイベント ライブ配信・アーカイブ配信のための 著作権セミナー	オンライン	53
			2021年12月10日(金)-26日(日)	トークイベント 「つむぐ – フライヤーでふりかえる hitaru と SCARTS の 3 年間」 を通して考えるアーカイブ		188
	一人ひとりの		2021年10月13日(水) -17日(日)	NoMaps 2021	SCARTS コート SCARTS スタジオ SCARTS モール A・B	74
14	創造性をささえる	連携事業	2021年10月19日(火)	さっぽろ天神山アートスタジオ クロストーク 「パンデミックと アーティスト・イン・レジデンス」	SCARTS ⊐− ⊦	30
16			2021年10月22日(金) -25日(月) ※中止	アートボランティアウィーク@SCARTS	SCARTS コート SCARTS モールA・B	-
18		SCARTS レクチャーシリーズ	2021年10月30日(土)	SCARTS レクチャーシリーズ バトンー創造性を刺激する、 読書のためのトークセッション 第 2 回 『法のデザイン 創造性とイノベーションは 法によって加速する』	SCARTS ⊐− ŀ	50
16			2021年11月3日(水·祝) -11月23日(火·祝)	さっぽろアートステージ 2021 「キッズアートフェス」	SCARTS コート SCARTS モール A・B	2,224
10			2021年10月16日(土)	ワイヤーでアートしよう! 「こどもワークショップ」		48
		連携事業	2021年10月17日(日)	こどもたちが考えたハンバーガーを 映像にするワークショップ 「新しいハンバーガーを作ろう!」	オンライン	28
17			2021年10月23日(土)	家にあるいらなくなったブラスチックでつくる 「箱庭ワークショップ」		14
			2021年9月27日(月) - 10月27日(水)	理想のお家をアーティストと一緒につくろう! 「お家や庭にほしいものの絵大募集!」	SCARTS モールA・B	83
19	あたらしい表現の 可能性をひらく TECI Proj		2021年11月6日(土)-7日(日)	++A&T06 大和田俊×SCARTS ×CoSTEP×札幌の高校生たち 「地球をかたづける」ワークショップ	SCARTS スタジオ	8
		(プラプラット)	2022年3月12日(土) -4月10日(日)	ワークショップ成果展	SCARTS モール C	860
18	一人ひとりの 創造性をささえる	連携事業	2021年 11月10日(水)、11日(木)	コラボレーション企画 弦巻楽団 × 北海道大学 CoSTEP 「オンリー・ユー」	SCARTS スタジオ	85

頁	ミッション	事業名	会期	個別事業名	実施場所	参加人数ほか
20	すべての人に 開かれた アートとの 出会いをつくる	SCARTS ステージシリーズ (パフォーミングアーツ、 大学連携コンサート)	2021年12月21日(火)	SCARTS ステージシリーズ vol.007 劇団千年王國「からだの贈りもの」	SCARTS ⊐− ⊦	71
18		連携事業	2021年12月26日(日)	彫美連続講座 2021 「社会性なきところに現代アートの魅力はない」	SCARTS コート オンライン	参加 34 視聴 37
		0.44.4	2022年1月8日(土) -23日(日)	艾沢詳子+青木広宙-PLATFORM	SCARTS ⊐-⊦	856
21	一人ひとりの 創造性をささえる	公募企画事業	2022年1月23日(日)	トークセッション 「プラットフォーム上に"たゆたう"オリジナリティ」	SCARTS スタジオ オンライン	参加 11 視聴 19
20		SCARTS レクチャーシリーズ	2022年1月22日(土)	SCARTS レクチャーシリーズ バトン一制造性を刺激する、 読書のためのトークセッション第3回 『英鉱と美術 旧産炭地における美術活動の変遷』	SCARTS スタジオ	45
	一人ひとりの 創造性をささえる	SCARTS レクチャーシリーズ	2022年1月29日(土)	SCARTS レクチャーシリーズ for ARTIST vol.4 「確定申告や助成金について知りたい! アーティストのためのお金の知識」	SCARTS スタジオ	32
22	すべての人に 開かれた アートとの 出会いをつくる	SCARTS ステージシリーズ (パフォーミングアーツ、 大学連携コンサート)	2022年1月30日(日)	SCARTS ステージシリーズ vol.005 ランチブレイクの "アフター"ランチブレイク	SCARTS ⊐ − ト	51
23			2022年2月5日(土)-20日(日)	都市と自然とデータとかたち	SCARTS コート SCARTS モール A・B	1,632
24	あたらしい表現の 可能性をひらく		2022年2月5日(土)	ギャラリーツアー	SCARTS コート SCARTS モール A・B	15
			2022年2月13日(日)	トークイベント「都市と自然と R&D」		
				第1部 札幌の冬と新たな表現	SCARTS モールA・B オンライン	参加 41
				第2部 「S.I.D.E.(サイド)」プロジェクト		視聴 62
	すべての人に 開かれた アートとの出会い をつくる	SCARTS ステージシリーズ (パフォーミングアーツ、 大学連携コンサート)	2022年2月23日(水·祝)	SCARTS ステージシリーズ vol.008 大学連携コンサート 札幌大谷大学「ラテン音楽の調べ」	SCARTS ⊐ − ト	58
25			2022年2月26日(土) -28日(月)	SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」1 期生卒業(仮)展		133
	一人ひとりの 創造性をささえる		2022年2月26日(土)	ワークショップ 「コトパで紡ぐ音楽」	SCARTS スタジオ	13
26			2022年2月27日(日)	ワークショップ 『凹みスタディ』のスタディ		8
			2022年2月26日(土)	ひらくラジオ 「勝手に始める "批評" のススメ」		参加 14 視聴 40
			2022年2月27日(日)	ひらくラジオ 「見る、考える、話す、聴く 〜対話による鑑賞のススメ〜」	SCARTS スタジオ オンライン	参加 12 視聴 31
			2022年2月27日(日)	ひらくラジオ 「ぶっちゃけ、アートコミュニケーション ってなに?」		参加 13 視聴 31

頁	ミッション	事業名	会期	個別事業名	実施場所	参加人数ほか
		アート コミュニケーション事業	2022年1月22日(土)- 3月13日(日)	札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」展 鑑賞プログラム 「あなたのみかた」	札幌芸術の森美術館	264
27			2022年2月23日(水·祝)	札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」展 鑑賞プログラム 「きみのかたち みんなのかたち 〜みんなでつくってみた〜」		20
			2022年2月23日(水·祝)	札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」展 鑑賞プログラム 「ひらくみかたツアー」		23
28	一人ひとりの 創造性をささえる	SCARTS レクチャーシリーズ	2022年3月5日(日)	SCARTS レクチャーシリーズ for ARTIST vol.5 「作品と制作者の権利を守りたい! アーティストのための法律相談所」	SCARTS スタジオ	30
		連携事業	2022年3月6日(日)	彫美連続講座 2021 札幌彫刻美術館 40 周年記念 「徹底討論・これからの 10 年」	SCARTS スタジオ	49
29			2022年3月9日(水) -16日(水)	ONE ~ひとりの女性~	SCARTS =- F	633
29		公募企画事業	2022年3月12日(土)	アーティストトークショー	SCARTS コート インスタライブ	参加 20 視聴 18
28		連携事業	展示 2022年3月11日(金)、 3月12日(土) 講評会 3月12日(土)	建築学生同盟北海道組 北海道卒業設計合同講評会 2022	SCARTSモール A・B	214
_	すべての人に 開かれたアートと の出会いをつくる	SCARTS ステージシリーズ (パフォーミングアーツ、 大学連携コンサート)	2022年3月20日(日)	SCARTS ステージシリーズ vol.009 平原慎太郎ダンス「よるね よるこい よる」	SCARTS =- F	63
30		らしい表現の ピをひらく サングスクール	通年	Art Engineer File	オンライン	-
	あたら! い妻母の		2021年4月4日(日)	Backstage Pass to YCAM	オンライン	15
	可能性をひらく		2021年9月4日(土)	Backstage Pass to SCARTS	オンライン	18
			2021年11月13日(土)	Backstage Pass to NTT ICC	オンライン	18
				SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」講座		
			2021年4月17日(土)	3 期生オリエンテーション		_
31			2021年4月24日(土)	1・2 期生オリエンテーション		_
	一人ひとりの		2021年5月22日(土)	「きく力」とアートコミュニケーション		_
	一人ひとりの 創造性をささえる		2021年6月5日(土)	「良い会議」ってなんだろう? グッドミーティング		-
			2021年7月10日(土)	他者の世界をのぞく インタビューの作り方[概要編]		-
			2021年7月17日(土)	仲間を知ろう		-
			2021年8月7日(土)	「アイデアの種」の探し方と育て方		-
			2021年8月21日(土)	「展覧会」って何だろう		_

頁	ミッション	事業名	会期	個別事業名	実施場所	参加人数ほか
	2		2021年9月18日(土)	作品を鑑賞するとは		_
32			2021年10月2日(土)	対話による鑑賞の手法により、 作品鑑賞を深めよう		_
			2021年10月16日(土)	作品をみて言葉にしよう [概要編]		-
			2021年10月17日(日)	他者の世界をのぞく インタビューの作り方 [実践編]		-
			2021年11月27日(土)	作品をみて言葉にしよう[実践編]		-
				SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」ミーティング		
		アート コミュニケーション事業	2021年 7月3日(土)、9月24日(金) 11月13日(土) 2022年1月8日(土)	卒業制作会議		-
				SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」実践活動ほか		
			通年	鑑賞レポート		-
33	一人ひとりの 創造性をささえる		2021年10月 ~2022年3月	岡碧幸さん、納谷真大さん、 真吏奈さんへのインタビューと記事制作		-
			2022年1月22日(土) ~3月13日(日)	札幌芸術の森美術館 「きみのみかた みんなのみかた」 鑑賞プログラム		307
			2022年 2月26日(土)、27日(日)	SCARTS アートコミュニケーター 「ひらく」 1 期生卒業(仮)展 ワークショッププログラム		25
			2022年2月6日(日) 13日(日)、20日(日)	SCARTS×SIAFラボ 冬の展覧会 2022 「都市と自然とデータとかたち」 鑑賞ガイド		-
			2022年3月26日(土)	1 期生卒業式		-
		サポートサービス	通年	SCARTS インフォメーションカウンター		チラシ持込件数 2,628
				文化芸術に関する情報発信		-
34				SCARTS 相談サービス		利用件数 67
				施設利用サポート		-
				SCARTS 公募企画事業		-
35				SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業		-



発行日:2023年3月31日

発行元: 札幌文化芸術交流センター SCARTS (公益財団法人札幌市芸術文化財団)

〒 060-0001

札幌市中央区北 1 条西 1 丁目 札幌市民交流プラザ

TEL: 011-271-1955

デザイン・編集:3KG

© 2023 Sapporo Cultural Arts Foundation 無断転写、転載、複製を禁じます。